

モビリティ・イノベーション・アライアンス

第2回現地研究会

報告書（概要版）

1. はじめに

本報告書は、会員間の情報共有を目的に、2025年2月6日に実施された第2回現地研究会についてその概要、参加者、成果等を取りまとめた資料の概要版です。

現地研究会は本法人の2024年度の取り組み方針のうち、「③多様な産学官連携機会を生み出すワンストップ窓口として活動」の一環として企画され、モビリティ・イノベーションに取り組んでいる現場を訪問・視察するとともに、関係者との意見交換を実施しました。

本報告書は、今後の産学官連携機会を生み出す上で有益な現地研究会で得られた知見を会員の皆さんと共有するために作成された報告書の概要版です。

2025年3月11日
第2回現地研究会参加者一同

2. 現地研究会の目的・行程等

(1) 目的

2020年度から自動運転バスの実証実験を開始し、自動運転レベル4の社会実装に向けた事業性・技術面・社会需要面の課題解決への取り組みとして「塩尻 MaaS・自動運転協議会」を設置し、自動運転実証に取り組んでいる塩尻市を訪問し、自動運転バス運行状況を現地で視察・試乗するとともに、塩尻市が運営する、自動運転事業を支える地域 DX 事業についても施設見学等を通じてその取組を学ぶ。また、現地関係者との意見交換を行い、事業面、技術面、社会面等における成果及び課題についても学ぶとともに、試乗後の意見交換会で皆様とカジュアルに話をする場を提供し、今後のモビリティ・イノベーションの社会実装に向け、会員同士の交流を図る。

(2) 日程

2025年2月6日（木）

(3) 参加会員数

学会会員：9 会員（22 名）

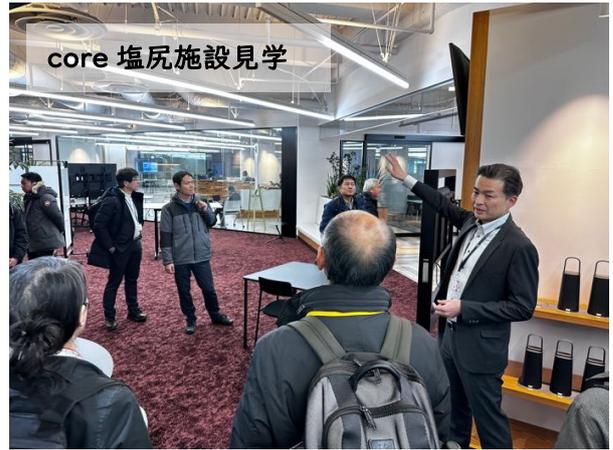
特別会員：1 会員（7 名）

行政・事業者団体等会員：1 会員（2 名）

（一社）モビリティ・イノベーション・アライアンス：4 名

(4) 行程（概要）

- ・ core 塩尻「オープンハブ」にて、長野県塩尻市の官民共創による自動運転・MaaS・地域 DX の推進及び地域デジタル人材の活用について塩尻市商工観光部先端産業振興室 太田室長から説明受け、意見交換
- ・ 塩尻市が取り組んでいる公設クラウドソーシングを活用した自営型テレワークプロジェクト KADO の施設見学
- ・ 地域 DX センター core 塩尻の施設見学
（core 塩尻から塩尻市役所に移動）
- ・ ティアフォー様から自動運転レベル4で運行する特定自動運行許可を取得した塩尻市自動運転バスの説明受け、意見交換
- ・ 自動運転バス試乗（塩尻市役所～塩尻駅間）
- ・ 会員懇親会 於 中信会館 龍胆 (<http://ryu-tan.mise.co.jp>)
- ・ 解散



モビリティ・イノベーション・アライアンス 第2回現地研究会報告書(概要版)

発行日 2025年3月11日

事務局 一般社団法人モビリティ・イノベーション・アライアンス
東京都目黒区駒場4-6-1

<https://mobilityinnovationalliance.org/>